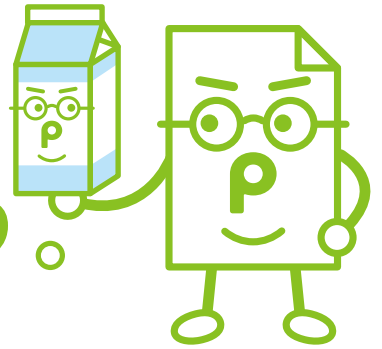


# 牛乳パックから ハガキを作ってみよう

大人のひと  
いっしょに  
挑戦してね!



作り方は、ホームページの動画でも見られるよ!

## 用意するもの

- 牛乳パック ●ハサミ ●水を入れる容器 ●水 ●台所用中性洗剤 (水1ℓに対して小さじ2はいのわり合) ●なべ
- ミキサー ●フォトフレーム×2 (目安: はがきサイズ) ●あみ (あみ戸など) ●両面テープ ●テープ ●下じき
- タオル×2 ●新聞紙 ●アイロン

## 紙の材料(パルプ液)をつくる

**1** 牛乳パックをなべに入る大きさに切る。※紙が重なっている部分は取りのぞく。

切り取る部分

**2** なべに水と中性洗剤を入れて、弱火で30分~1時間にする。火をとめて半日から一晩放置する。※火が使えない場合は、牛乳パックをもんで、洗剤を入れた水に2~3日間つける。

**3** 牛乳パックの表とうらについているフィルムをはがして、水でよく洗う。

**4** 牛乳パックを細かくちぎって水を加え、ミキサーに1分ほどかける。※ミキサーがない場合は、ペットボトルにビー玉を入れてふる。

3回くらいに分けてミキサーにかけてね。 または

## 紙すきの道具をつくる

**1** 1つのフォトフレームの四方に両面テープをはる。

両面テープ

フォトフレーム (上から見た図)

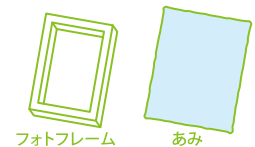
**2** あみとフォトフレームをしっかりとつけて、下のわくが完成。

テープ

あみ

フォトフレーム

**3** もう1つのフォトフレームを上に乗せて完成。



フォトフレームやあみは100円ショップでも売っているよ。



## 紙をすく

**1** 容器に紙すきの道具を入れあみがひたるくらいの水を入れる。

あみ

**2** 紙すきの道具に、あみがかかれるくらいパルプ液を入れる。※わりばしなどでかたよりがないようにならす。

**3** 紙すきの道具を水からすくいあげて、かたむけて水を切ってから、上のわくをはずす。

湿ったシート

**4** 湿ったシートの上にあみと下じきを置き、手で下じきを押し、水をしっかりとしぼる。

下じき

あみ

**5** 手でおさえたまま下じきがかかるようにひっくり返してから、わくを取る。

2↑

1

**6** 新聞紙の上にタオルをのせ、下じきから「湿ったシートがのったあみ」をスライドさせる。

あみ

下じき

タオル

新聞紙

**7** その上にあみをのせ、タオル、新聞紙の順番に重ねて上から押して水分をとる。

新聞紙

タオル

あみ

新聞紙

湿ったシート

**8** ゆっくりアイロンでかわかす。※アイロンが使えない場合は、重石をのせて自然かんそうでもOK。

紙リサイクルハガキの完成!

・火やアイロンをあつかう時は、ヤケドに注意しましょう。・ミキサーに入れるときは紙を入れすぎないように気をつけましょう。・パルプ液の量が少ないと穴があいてしまうので、注意しましょう。・新聞紙と紙が直接あたらないようにしましょう。・失敗したら、もう一度水のなかに入れるとパルプ液に戻ります。